

臨床整形外科 第3巻 総目次

1968 年 (第 1 号～第 12 号)

〔巻頭言〕

これから……………児玉 俊夫… 269(4)

〔視座〕

鞭打ち損傷……………岩原 寅猪… 1(1)
 先天股脱の今昔……………青池 勇雄… 95(2)
 悪性腫瘍の治療成績の判定……………伊藤 鉄夫… 185(3)
 整形外科専門医制度……………天児 民和… 271(4)
 手術は慎重でありたい……………佐藤 孝三… 375(5)
 混沌たるいわゆる鞭打ち損傷……………池田 亀夫… 469(6)
 九州路の旅……………片山 良亮… 553(7)
 病気の増減……………青池 勇雄… 645(8)
 整形外科と形成外科……………岩原 寅猪… 741(9)
 歴史……………伊藤 鉄夫… 827(10)
 教育病院……………天児 民和… 913(11)
 夢を追う……………佐藤 孝三… 1015(12)

〔論述〕

股関節症の病変進展のレ線学的研究
 伊藤 鉄夫・赤星 義彦・森 英吾
 藤川 重尚・加藤 実・野坂健次郎
 藤田 仁…………… 2(1)
 慢性関節リウマチの頸椎変化 (環
 軸関節を中心として)
 七川 敏次・孫 路権・高橋 貞雄
 太田 寛・藤田 米次・小瀬 弘一
 武田 光弘……………15(1)
 整形外科領域における Radioisotope
 の臨床応用について
 井上 駿一・辻 陽雄・村田 忠雄……………25(1)
 整形外科における先天性筋無緊張
 症候群 (amyotonia congenita
 syndrome) について
 小林 晶・徳永 純一・星子 正義
 長倉 孝行・岩本 皓……………96(2)
 尿中 hydroxyproline と骨疾患……………中川 正… 187(3)
 新生児期における先天性股関節脱
 臼について (第2部) ……山室 隆夫… 200(3)
 新鮮外傷の応急療法について (第
 1部) 抗生物質局所応用の適

応と意義……………松元 輝夫… 211(3)
 先天性股関節脱臼の観血整復とコ
 ロナ手術
 赤坂勁二郎・剣持 政男・奥島平八郎
 村田 光…………… 333(4)
 新鮮外傷の応急療法について (第
 2部) 抗生物質局所応用の時
 間的要因……………松元 輝夫… 341(4)
 Arthritis mutilans と関節リウマ
 チ……………松本 淳… 406(5)
 外国における骨腫瘍登録の現況……………青池 勇雄… 415(5)
 新鮮外傷の応急療法について (第
 3部) 抗生剤局所使用におけ
 る量的因子……………松元 輝夫… 423(5)
 新鮮外傷の応急療法について (第
 4部) 抗生剤の臨床応用への
 試み……………松元 輝夫… 430(5)
 脊柱側彎症と体平衡機能
 ……山田 憲吾・山本 博司… 470(6)
 脊柱側彎症における体平衡に関する
 神経学的考察……………山田 憲吾・山本 博司… 479(6)
 整形外科における運動療法……………城戸 正明… 487(6)
 Hemipelvectomy Prosthesis と切
 断直後の義肢装着について
 沢村 誠志・小林 郁夫・村田 秀雄
 三橋 保雄・安藤 元之・横手 博臣… 494(6)
 先天性中足骨内反 (Congenital
 Metatarsus Varus) について
 土屋 弘吉・亀下喜久男・森岡 健… 554(7)
 いわゆる atypical spondylolysis
 について……………荒井三千雄… 566(7)
 カナダ式股関節離断用義足の実用
 性 (装着者の遠隔成績から)
 沢村 誠志・村田 秀雄・中島 咲哉
 三橋 保雄・安藤 元之…………… 575(7)
 リウマチ手の尺側偏位について
 富田 満夫・渋谷 俊隆・石橋 盟士… 584(7)
 脊椎椎間関節性の痛みについて
 伊藤 忠厚・中川 俊・穴沢 進
 大日方昇一…………… 646(8)
 Radioisotope による骨腫瘍の診断

的応用(1) ^{85}Sr による Body external counting および Scintiscanning について ……………井上 駿一・村田 忠雄… 653(8)	
大腿骨頭の虚血性壊死について (外傷性遅発性のものと、特 発性のものと)……………水野祥太郎… 742(9)	
横断面作図法に基づく脊椎体の Trephine (Needle) Biopsy…竹光 義治… 755(9)	
労災脊髄損傷患者の現状とその社 会復帰を阻害する因子……………赤 津 隆… 828(10)	
股関節固定術 河野 左宙・河 路 渡・宮崎 通城 長谷川 榛・佐久間功一…………… 944(11)	
Radioisotope による骨腫瘍の診断 的応用(2) Bone marrow scanning について……………村田 忠雄… 953(11)	
骨巨細胞腫瘍 阿部 光俊・荻野 幹夫・二ノ宮節夫 鳥山 貞宜・村上 敬朋……………1016(12)	
Thiemann 病と Peripheral dys- otosis-Brailsford (Hereditary brachy-dys-mesophalangy) との異同性について……………塩之谷 昌…1037(12)	
膝内障に対する膝関節造影法と、 関節鏡検査法との臨床的意義 について……………岡 崎 博…1046(12)	
手の損傷と補償……………松林誠之助…1055(12)	
幼小児の手の熱傷における特殊性 と治療 難波 雄哉・富田 満夫・丸 石 学…1064(12)	

〔シンポジウム〕

〔いわゆる鞭打ち損傷〕

いわゆる鞭打ち損傷の発生機序な らびに病態 池田 亀夫・三谷 哲史・浅井 博一… 272(4)	
いわゆる鞭打ち損傷の症状 土屋 弘吉・土屋 恒篤・田 口 怜… 278(4)	
“いわゆる鞭打ち損傷” —治療論 (整形外科の立場から) 桐田 良人・田中 三郎・宮崎 和躬… 288(4)	
“いわゆる鞭打ち損傷” —治療論 (脳神経外科の立場から) ……都留美都雄… 315(4)	
〔脊髄損傷患者に対する早期脊椎固定術の適応と成績〕 座長あいさつ……………岩原 寅猪… 376(5)	

特に非観血的固定法について……………山田 憲吾… 377(5)	
東北労災病院における手術例の検 討……………木村 元吉… 382(5)	
岡山労災病院における10余年間の 治療経験……………村川 浩正… 394(5)	
ディスカッション 岩原 寅猪・津山 直一・木村 元吉 村川 浩正・山田 憲吾・渡辺 良彦 石川 芳光…………… 400(5)	
〔腕神経叢損傷〕 腕神経叢損傷(成因論) ……………池田 亀夫・池 田 彬… 668(8)	
外傷性腕神経叢麻痺に対する機能 再建手術……………津山 直一・原 徹 也… 675(8)	
機能再建手術としての神経移行術 ……………小 谷 勉… 688(8)	
〔内反足〕 内反足(概論)……………松野 誠夫… 766(9)	
内反足治療の問題点 ……………柏木 大治・藤井 英夫… 774(9)	
先天性内反足の治療について 吉川 靖三・本多 純男・山 辺 登… 783(9)	
Imhäuser 教授による先天性内反 足の治療法……………西尾 昭彦… 796(9)	
〔日本の義肢問題〕 日本の義肢問題(その現状と今後と) ……………水野祥太郎… 834(10)	
WASEDA PROSTHESIS……………加藤 一郎… 838(10)	
電子義手の制御システム……………末松 辰美… 843(10)	
筋電流により制御する自動義手…立岩 正孝… 846(10)	
電動義手の研究 玉井 達二・北川 敏夫・米満 弘之 外間 祥介・本田 五男・鍋 島 敏 牧野 輝次・佐藤 昌康・鬼木 泰博 緒 方 甫・徳田 明見…………… 849(10)	
上肢電動義肢……………野島 元雄… 852(10)	
義手の感覚装置……………川村 次郎・末 田 統… 855(10)	
人工の指と六本足歩行機構 ……………森 政 弘・村上 公克… 858(10)	
義肢歩行の分析 瀬野 庄助・小島 忠士・小 林 力 橋本善次郎・莊司 英樹・鈴木 堅二… 864(10)	
幻想肢と体感像……………大塚 哲也… 869(10)	
幻想肢障害の治療方針……………黒丸正四郎… 874(10)	
切断と断端……………河野 左宙… 875(10)	
特色ある日本の義肢……………飯田卯之吉… 879(10)	

〔股関節形成術〕

股関節形成術に思う……………片山 良亮… 914(11)

《私の治療法》“Neoacetabuloplasty”

について

飯野 三郎・日下部 明・野沢 宏三… 917(11)

《私の治療法》股関節形成術の経験

……………柏木 大治・桜井 修… 928(11)

《私の治療法》股関節形成術

……………丸毛 英二・児島 忠雄… 937(11)

〔臨床経験〕

母指 MP 関節 locking の 1 例

小林 晶・松崎 昭夫・光安 元夫

諸岡 正明……………65(1)

有鉤骨壊死を伴った Kienböck 病

の 1 例……………三浦 幸雄・野崎 隆滋…68(1)

無腐性骨壊死を伴った紅斑性狼瘡

の症例……………小山 明・田辺 碩…71(1)

CO 中毒症にみられた骨化例につ

いて

忽那 龍雄・安岡 文恵・上野 直昭…75(1)

後部 Kantentrennung について

……………津布久雅男…79(1)

腰部圧痛刺激時における痛みの

発現部位

伊藤 忠厚・中川 俊・市堰 英之

大日方昇一・源田 信博・常德 誓

吉田 三夫……………139(2)

先天性脊髄皮膚瘻について……………新垣 敏雄…145(2)

横紋筋肉腫について

石井 良章・伊勢亀富士朗・宗近 靖

花岡 英嗣……………155(2)

Myotonic dystrophy (2 症例の臨

床・筋電図・筋生検所見)

長谷川芳男・高木 俊男・高浜 晶彦…164(2)

脳性麻痺における膝屈曲変形に対

する手術経験……………深瀬 宏…173(2)

膝関節滑液膜から発生した血管腫

の 1 例……………木村 浩・広畑 和志…218(3)

いわゆる習慣性膝蓋骨脱臼 (1)

分類および原因について……………片岡 治…222(3)

先天性橈骨小頭脱臼を合併せる

Crouzon 病の 2 例

市堰 英之・畑 昌弘・西村 貞男…232(3)

いわゆる習慣性膝蓋骨脱臼 (2)

手術法について……………片岡 治…347(4)

ポリオ下肢麻痺に対する足関節固

定術 (特に歩行時の膝関節の

安定を考慮した尖足位固定に

ついて)……………松尾 隆…465(5)

殿筋麻痺に対する外転再建術の経

験

伊藤 秀芳・井上 新也・中村 純次

片山 国昭・長谷川芳男・高田 若雄…531(6)

有鉤骨脱臼の治療例……………新名 正由…537(6)

馬尾神経腫瘍を思わしめた腰部椎

間板ヘルニアの 2 例

沢田 俊資・大竹 節郎・東 幸雄

立沢 喜和……………543(6)

小児重複脊髄腫瘍 (髄内過誤腫と

硬膜外血管腫) の 1 例……………佐藤 舜也…547(6)

外傷性膝上囊炎の 1 例

……………石川 秀明・小宅千恵郎…550(6)

月状骨軟化症の小治療経験

滝川 一興・根岸 照雄・鷹野 昭士

村井 俊彦・関根 紀一……………619(7)

尺骨遠位端掌側脱臼の 2 例……………斉藤 守…624(7)

長母指屈筋腱裂の検討と反省

栗村 仁・南条 文昭・巖 琢也…631(7)

豆状骨単独骨折の 2 例について

古谷 彊・間中 千文・奥田 直樹…635(7)

第 4 腰椎椎体 Fibromyxoma と

思われる症例の手術治療……………小林 慶二…639(7)

若年者の腰椎椎間板ヘルニアについて

片岡 治・糸原 学・田中 義之

岩本 守右・渡辺 秀雄・西 重敬

永野 潜……………719(8)

Hemangiopericytoma の 1 例……………村田 秀雄…725(8)

第 10 胸椎 Aneurysmal bone cyst

の症例……………水島 斌雄…730(8)

恥骨に生じた Aneurysmal bone

cyst の 1 症例

北川 敏夫・星子 亘・林 泰夫

木村 修・本田 五男……………736(8)

Melorheostosis の 1 例

村上 敬朋・野村 龍雄・工藤 弘毅

中島 辰馬……………820(9)

先天性下腿骨欠損症について

加倉井周一・本多 純男・栗村 仁

松浦美樹雄・高橋 勇・佐藤 和男…883(10)

慶大整形外科におけるその後の骨

関節結核……………石下峻一郎…1001(11)

病的骨折を起した鎖骨結核の1例

中嶋 重雄・井上 四郎・柳川 哲二

並河 滋之・牧 陽 一……………1005(11)

Osteo-onycho dysplasia

岩倉 博光・加倉井周一・黒川 高秀

二瓶 隆一・両角 森雄……………1081(12)

大腿直筋不全断裂の1例……………伊 藤 篤…1088(12)

〔診療の経験から〕

腰仙移行椎に対する固定術の経験

増原 建二・宮 城 浩・城 戸 光

田中 武夫……………57(1)

先天性内反足治療の問題点を求めて

……………森 益 太・竹村 大介… 113(2)

年長児および成人の先天脱臼の治

療方針……………青池 勇雄… 236(3)

孤立性骨嚢腫(solitary bone cyst)

の治療経験とわれわれの治療

方針について…島 啓 吾・後 藤 守… 590(7)

脊椎分離症における分離椎弓摘出

非固定術について……………伊藤 忠厚… 985(11)

〔境界領域〕

手術と糖、アミノ酸代謝

植 草 実・東 泉 東一・三 村 孝

大場 正己・赤 松 隆・楠原 徳之

小 平 進・住山 正男……………41(1)

整形外科における麻酔の知識

……………若杉 文吉・為佐 鉄彦… 106(2)

組織相互作用と初期発生での細胞

クロンの選択……………川 上 泉… 247(3)

疾病における心理・社会的要因に

関する考察(特に鞭打ち損傷

を中心として)

田中 恒男・大橋 正幸・竹 広 舜

林 浩一郎……………324(4)

アルカリフォスファターゼ……………服 部 信… 433(5)

高カルシウム血症……………熊岡 爽一… 599(7)

整形外科と関連する平衡機能(頸

部、腰部受容器から開発され

る平衡反射について)……………檜 学… 702(8)

小児の悪性腫瘍……………田口 信行… 807(9)

骨格筋ミオグロビン

小 林 晶・徳永 純一・福元敬二郎… 895(10)

リウマチにおける補体系の研究

……………園崎 秀吉・鳥巢 要道… 993(11)

リウマチとグロブリン……………延 永 正…1073(12)

〔手術手技〕

内反足の手術……………飯野 三郎・藤田 晋也…50(1)

人工関節……………片山 良亮… 125(2)

前腕骨骨体部骨折の手術的療法…桜 井 修… 256(3)

棘上筋断裂の手術法……………山本 龍二… 443(5)

骨盤離断術(Hemipelvectomy)…加幡 一彦… 503(6)

主として大腿骨骨折後における膝

関節伸展拘縮の手術

……………河野 左宙・堀田 利雄… 605(7)

神経縫合術……………野 村 進… 695(8)

〔検査法〕

神経活動電位検査法

佐藤 孝三・佐藤 勤也・杉 山 茂… 133(2)

遠位橈尺関節造影法……………内西兼一郎… 262(3)

筋疾患の血清酵素学的診断……………徳永 純一… 366(4)

神経筋疾患の組織学的診断……………斉藤 幸洋… 451(5)

股関節部の Intra-osseous Phlebography

……………今 村 恵… 515(6)

〔対談, 座談会〕

健康法は肉体頭脳の酷使にあり

(前田友助先生にきく)

……………天児 民和・前田 友助… 524(6)

乳幼児の先天性股関節脱臼の治療

をめぐって

岩原 寅猪・山室 隆夫・坂 口 亮

今 田 拓……………966(11)

〔カンファレンス〕

骨腫瘍—これはなんでしょう

骨腫瘍症例検討会

〔6〕脊椎の Aneurysmal bone cyst

(文責・阿部 光俊)……………88(1)

〔7〕骨盤の Chondroma

(文責・野口 朝生)……………243(3)

〔8〕左下腿の軟部腫瘍(文責・滝川 一興)……………358(4)

〔9〕骨の巨細胞腫(皮質が膨隆せずに消失した例)

(文責・阿部 光俊)……………457(5)

〔10〕左中指の Periosteal chondroma

(文責・古屋光太郎)……………521(6)

〔11〕左踵骨の Benign chondroblastoma

(文責・前 山 巖)……………613(7)

- [12] 2カ所に発生した cystic
な Giant cell tumor
(文責・大野 藤吾)… 715(8)
- [13] 肺転移したが14年間生存した
右膝関節の Giant cell tumor
(文責・鳥山 貞宜)… 815(9)
- [14] 第5中指骨の Chondrosarcoma
(文責・前山 巖)… 908(10)
- [15] 骨盤の Chondrosarcoma
(文責・鳥山 貞宜)… 1008(11)
- [16] 右脛骨上端部の Osteogenic
sarcoma (文責・古屋光太郎)… 1090(12)

〔学会印象記，海外だより〕

- アメリカ手の外科学会印象記… 山内 裕雄… 462(5)
- アメリカ整形外科学会印象記… 加藤 文雄… 511(6)
- スウェーデンの整形外科… 立岩 正孝… 804(9)
- Dr. Henry L. Jaffe に逢つて… 三友 善夫… 1061(12)

〔トピックス〕

- サーモグラフィの整形外科領域
における応用
……………立石 昭夫・岩倉 博光… 331(4)

〔整形外科・冠名症候群〕

- 人名を冠した疾病あるいは症状に
ついて……………天児 民和… 287(4)
- (1) Achenbach Syndrome…………… 287(4)
- (2) Alajouanine Syndrome…………… 456(5)
- (3) Albers-Schönberg Syndrome…………… 456(5)
- (4) Albert Syndrome…………… 456(5)
- (5) Albright's Syndrome…………… 546(6)
- (6) Albright-Buttler-Bloomberg's
Syndrome…………… 598(7)
- (7) Apert's Syndrome (その1)…………… 729(8)
- (8) Apert's Syndrome (その2)…………… 729(8)
- (9) Bastrup's Syndrome…………… 814(9)
- (10) Bartenwerfer's Syndrome…………… 814(9)
- (11) V. Bechterew-V. Strümpell-Marie's
Syndrome…………… 873(10)
- (12) Behçet's Syndrome…………… 1012(11)

- (13) Bell's Palsy…………… 1036(12)
- (14) Bennett's Fracture…………… 1036(12)

〔追悼〕

- 鈴木次郎教授遺影・略歴…………… 179(3)
- 鈴木次郎さん……………天児 民和… 180(3)
- 鈴木次郎君を惜しむ……………岩原 寅猪… 180(3)
- 鈴木次郎先生の逝去をいたむ……………片山 良亮… 181(3)
- 鈴木次郎先生の思い出……………津山 直一… 183(3)
- 恩師故鈴木次郎先生を偲ぶ……………井上 駿一… 184(3)

〔書評〕

- 電子顕微鏡による細胞組織図譜… 飯島 宗一… 24(1)
- 外科の夜明け……………斉藤 溥… 40(1)
- いたみの臨床……………岩月 賢一… 49(1)
- 写真でみるリハビリテーションの
実際 I……………岩本 敬… 93(1)
- 異常歩行と装具……………松本 義康… 124(2)
- Bone Tumours……………阿部 光俊… 138(2)
- 誤診……………長尾 透… 246(3)
- 最新薬剤便覧 第2版……………桜井 喜一… 261(3)
- 図説 脳卒中のリハビリテーショ
ン……………椿 忠雄… 267(3)
- 異常歩行と装具……………上田 敏… 431(5)
- 写真でみるリハビリテーションの
実際……………佐々木智也… 432(5)
- 臨床X線診断学Ⅱ……………高橋 信次… 502(6)
- Sobotta 図説人体解剖学Ⅰ……………丸毛 英二… 510(6)
- 診断工学……………吉利 和… 589(7)
- 義足……………天児 民和… 612(7)
- Roentgen Diagnosis of Diseases
of Bone……………前山 巖… 718(8)
- 脈管造影の実際……………松野 誠夫… 806(9)
- 図説 股関節の手術……………天児 民和… 825(9)
- 膠原病……………大島 良雄… 825(9)
- 義足……………水野祥太郎… 943(11)
- Planimetrie und Stereometrie der
Hautplastik; Theorie und
Praxis für Chirurgen……………藤野 豊美… 984(11)
- 図説 筋の機能解剖……………明石 謙… 984(11)
- Surgery of the Head and Neck
……………藤野 豊美… 1080(12)